

# 自然史友の会誌「わたしたちの自然史」投稿規定

## ◆ 会誌の目的

- ☆ 友の会誌「わたしたちの自然史」は、会員の皆様に対し、会および部会の活動を報告するとともに、会員の皆さんが見たこと・経験したことや、興味ある知見を投稿していただき、皆で共有していきます。
- ☆ 会員外にも有償で公開することで、会の活動の広報と新たな会員の勧誘としての役割を担います。
- ☆ 自然史の基礎資料を残すことで社会的貢献を行います(レッドデータブック作成の参考記録など)。

## ◆ 投稿する前に

投稿するにあたって、以下のルールをご確認ください。

- ☆ 投稿は、原則、友の会会員・学芸員に限ります(例外的に、編集委員が認めた場合はこの限りではありません)。
- ☆ 投稿内容は“自然史”関連とします。
- ☆ 観察地域などの制限は設けませんので、旅先など、北九州市外での記録でも問題ありません。
- ☆ 可能であれば、会誌用テンプレートに合わせたレイアウトをお願いします。
- ☆ 投稿のページ数に制限はありませんがページ数が多い場合は複数号にわたる掲載をお願いする場合があります。また投稿多数の場合は次号送りとさせていただく場合があります。ご了承ください。
- ☆ 小学生などが投稿される場合に、家族や会員が執筆のサポートをすることは問題ありません。

文章が苦手な方、小学生や中学生など若年の会員の中には、投稿をためられる方もいらっしゃるかもしれません。でも大丈夫です。投稿された原稿は、編集委員と学芸員の協力のもとで校正・編集を行った上で、投稿者に再度確認していただく形をとっております。

## ◆ 投稿区分

友の会会員は、以下の6つの区分に投稿することができます。投稿時に、どの区分へ投稿するかを選択してください。なお、投稿された区分が不適切と思われる場合は、編集委員の判断で別の区分に振り分けることがあります。

- 1：会員の一般投稿
- 2：部会の活動報告
- 3：会員の研究発表
- 4：会員の観察・採集・調査記録
- 5：これが知りたい！質問コーナー
- 6：表紙写真・ワンポイント写真・イラストなど

## 1：会員の一般投稿

自然史友の会では、友の会誌「わたしたちの自然史」が、会員の皆さんにとって自由に投稿できる場であってほしいと考えています。自然は多岐にわたるため、まだまだ知らないことがいっぱいあります。会員の皆さんが出会った生き物や現象のほか、不思議に思ったことなどを自由にご投稿下さい。紀行文・エッセイなども歓迎いたします。学術的な表現はもちろんのこと、情緒的・叙情的な表現も認めます。

## 2：部会の活動報告

部会活動の具体的な内容や、部会で専門的に研究されてきた内容をご投稿ください。観察会や巡検の記録なども歓迎します。学術的な文章を記述する際は、正確性のある表現を求めます。

## 3：研究発表

自身で研究している内容に関する原稿をご投稿ください。学校の自由研究の再まとめ、追補版のような記事も歓迎です。一般投稿よりも専門的な内容を想定しています。文章の表現は一般的な学術雑誌に準じるものとし、具体性・正確性のある表現を求めます。

## 4：会員の観察・採集・調査記録

観察・採集記録や調査の記録などをご投稿ください。短いものでも構いません。長期にわたる記録や観察リストの投稿も歓迎します。文章の表現は一般的な学術雑誌に準じるものとし、具体性・正確性のある表現を求めます。

## 5：これが知りたい！質問コーナー

会誌にはこれから「これが知りたい！質問コーナー」を設けます。友の会に寄せられた質問のなかから選択し、誌面上でお答えするコーナーです。自然史友の会には7つの部会があり、植物、水生動物、鳥類、昆虫類、両生・爬虫類、地質鉱物、化石に詳しい会員が活動しています。あなたの疑問にお答えすることで、また新しい知識が増え自然への興味が増すと思われます。もちろんそれぞれに専門の学芸員がおられますので、必要に応じてサポートして頂きます。匿名やイニシャルでの誌面掲載も可能です。

## 6：表紙写真・ワンポイント写真・イラスト

会誌の表紙を飾る写真のほか、会誌の余白などに使用するワンポイント写真やイラスト等を募集します。内容は自然史に関するものとします。表紙写真として投稿されたものをワンポイント写真として使用する場合や、逆にワンポイント写真として投稿されたものを表紙写真に採用する場合があります。友の会ホームページの事務局だよりに掲載してオンラインで公開する場合があります。そうした使用方法を望まない場合は事前にお知らせください。また、編集の都合上、必ず採用されるわけではありませんのでご了承ください。

## ◆ 注意事項

1：次のような内容は、削除や変更をお願いする場合がありますのでご注意ください。

☆ 明らかに間違った報告や、法令等に抵触する内容。

☆ 編集委員への相談なしでの自身あるいは他者のホームページ・著書の紹介。

2：投稿される文章内の図などに関しては、著作権の確認をお願いします。著作権者の承諾が必要な場合には、著者が直接交渉し、承諾を得て、著作権者の掲載条件に従ったうえで投稿するようお願いいたします。承諾の有無について編集委員から著者に質問する場合があります。基本的には編集委員が著作権者と交渉することはございません。

3：写真については、原則会員または部会が撮影したものに限り（他からの転用は著作権者への確認が必要です）。集合写真や観察時の写真に関しては、個人情報に配慮をお願いします。

4：会誌に掲載された記事等の著作権は、原則として自然史友の会に帰属するものとします。

5：会誌に掲載された方には、希望された場合に限り、掲載号（10冊以内）と別刷 PDF ファイルを送付します。

6：会誌は将来的にオンライン公開される可能性があります。ご投稿された場合は、将来的なオンライン公開に同意したものとみなします。

## ◆ 投稿フォーマットなど

☆ 部会の活動報告／会員の研究発表／会員の観察・採集・調査記録の場合

投稿原稿は、①タイトル、②著者名、③本文、④図表のキャプション（図表タイトルや説明）の順で執筆し、図表は別ファイルとして用意してください。編集の効率化のため原稿作成においては Word ファイル（.doc または.docx）を推奨します。Word ファイルとして作成する場合は、ホームページからテンプレートをダウンロードしてご使用ください（<https://kminh-tomonokai.org/journal> からダウンロードできます）。図は、B5 サイズに印刷して閲覧しても問題ない画質での投稿をお願いします。PNG、TIFF、JPG、BMP を推奨します。表は、Excel ファイル（.xls または.xlsx）または Word ファイル（.doc または.docx）を推奨しますが、上記形式の画像ファイルに変換していただいても構いません。図表のサイズや配置等に関して希望がある場合は、サイズや配置の目安を記した文章または簡単な図を送っていただけるとありがたいです（校正作業が入るため、全ての希望が叶うわけではございません。ご了承ください）。

上記のファイル形式での投稿を推奨してはおりますが、他のファイル形式や手書きでも受け付けております。ただし、編集委員が開けない形式のものにつきましては、形式の変更をお願いする可能性がありますのでご了承ください。

#### ☆ 会員の一般投稿の場合

投稿原稿の形式は自由です。肩肘張らずに、まずはお気軽にご投稿ください。手書きや、ご自分のワープロソフトで打ち出された原稿でも構いません。編集委員会で校正し、添付の写真なども含めて改めてご相談致します。

原稿の形式にお悩みの方は、上記の「部会の活動報告／会員の研究発表／会員の観察・採集・調査記録の場合」の形式にのっとりご投稿を推奨いたします。

#### ☆ これが知りたい！質問コーナーの場合

投稿フォーマットはございませんが、投稿時に①質問内容、②質問者氏名、③採用時にイニシャル表記 or 匿名表記を希望するか否かをお知らせください。なお、必ずしも質問が採用されるとは限りませんのでご了承ください。

#### ☆ 表紙写真・ワンポイント写真・イラストの場合

表紙写真・ワンポイント写真の場合は、①撮影者氏名、②撮影場所、③撮影日時、④撮影物の名称、⑤写真の説明（表紙写真の場合は200～350字程度、ワンポイント写真の場合は最大350字程度）を添えてご投稿ください。イラスト等の場合は、①作者氏名、②タイトル、③説明（最大350字程度）を添えてご投稿ください。

### ◆ 投稿方法

投稿の際には、会誌への投稿である旨と、どの投稿区分かを必ず明記してください。

#### ① 【推奨】投稿専用アドレス (kaishi-submit@kminh-tomonokai.org) に送る

原稿ファイルをメールに添付して上記の友の会誌投稿専用アドレスに送ります。「これが知りたい！質問コーナー」の場合のみ、メール文面に質問内容を直接書き込んでいただいても構いません。添付するデータの容量は15MB以内に抑えてください。容量が15MBを超える場合は事前にご相談ください。1週間以内に受領連絡をいたします。

#### ② 学芸員に送る

学芸員にメールで送っていただいても構いませんが、原稿等を投稿する場合は、可能な限り投稿専用アドレスをご利用ください。

#### ③ 友の会事務局宛に郵送する

手書きの場合や、記録媒体を送付される場合は、自然史友の会事務局宛にご郵送ください。

この投稿規定は、2021年2月1日より適用いたします。